

船舶事故等調査報告書

平成21年5月28日
運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009広第69号	
事故等名	貨物船ひのくに丸乗揚	
発生日月時刻	平成20年12月19日06時10分ごろ	
発生場所	岡山県西大寺港比沙古岩灯標から真方位153° 1,420m (北緯34° 35.8'、東経134° 02.8')	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年2月4日広島・地方事故調査官が海難報告書等を入手し、3月17日船長から口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	貨物船 ひのくに丸 199トン	
船舶番号(IMO 番号)	131408	
船舶所有者等	有限会社西海運	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	船尾船底擦過傷約2m×約15m 及び推進器曲損	
事故等の経過	本船は、濃硫酸300トンを積載し、船首2.4m、船尾3.4m の喫水で、岡山県幸島港に入港中、潮流に流されて、平成20年12月19日06時10分ごろ、浅所に乗り揚げた。その後、造船所に上架して船尾船底に擦過傷及び推進器に曲損を発見、修理した。当時、天候は晴れで海上平穏だった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	あり あり なし 本船は、潮高を確認するなど、水路調査を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が入港中、水路調査を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	